

平成 19・20 年度 土木学会複合構造委員会 第 3 回幹事会議事録

1. 日 時：平成 19 年 10 月 25 日（木）14:00～17:00
2. 場 所：土木学会 会議室
3. 出席者：中島委員長，横田副委員長，渡辺幹事長，池田幹事，大垣幹事，葛西幹事，島幹事，田中幹事，西崎幹事，古市幹事，本間幹事，溝江幹事，山口幹事，武知幹事，岡田事務局（欠席者：大山幹事，杉浦幹事）（敬称略）
4. 配布資料
 - 資料 幹 3 - 1 第 2 回幹事会議事録案
 - 資料 幹 3 - 2 - 1 第 7 回複合構造の活用に関するシンポジウム全体概略スケジュール
 - 資料 幹 3 - 2 - 2 第 7 回複合構造の活用に関するシンポジウム打合せ
 - 資料 幹 3 - 2 - 3 現場見学工程
 - 資料 幹 3 - 3 - 1 Plaque of Appreciation
 - 資料 幹 3 - 3 - 2 Joint Seminar 2nd Circular
 - 資料 幹 3 - 3 - 3 国際交流会について
 - 資料 幹 3 - 3 - 4 海外ゲスト総括
 - 資料 幹 3 - 4 - 1（1）平成 18 年度調査研究委員会の活動評価の結果について
 - 資料 幹 3 - 4 - 1（2）調査研究委員会の活動度評価の推移
 - 資料 幹 3 - 4 - 1（3）緊縮財政への調査研究部門の対応
 - 資料 幹 3 - 4 - 1（4）平成 19 年度目標/計画と実施状況・今後の課題
 - 資料 幹 3 - 4 - 2（1）平成 20 年度事業計画及び予算要求調書
 - 資料 幹 3 - 4 - 2（2）平成 20 年度事業計画及び予算要求調書
 - 資料 幹 3 - 4 - 2（3）自己評価表（中間評価）
 - 資料 幹 3 - 4 - 2（4）自己評価表（中間評価）
 - 資料 幹 3 - 4 - 2（5）改革のためのアクションプラン
 - 資料 幹 3 - 4 - 2（6）JSCE2005 - 土木学会の改革策 -
 - 資料 幹 3 - 4 - 3 出版関連事項の報告
 - 資料 幹 3 - 4 - 4 教育企画・人材育成委員会 アンケート協力をお願い
 - 資料 幹 3 - 4 - 5（1）平成 19 年度功績賞候補推薦について
 - 資料 幹 3 - 4 - 5（2）平成 19 年度土木学会賞候補の募集
 - 資料 幹 3 - 4 - 6 土木学会学術論文等に関するインターネット公開の実施
 - 資料 幹 3 - 4 - 7 英文情報紙「Newsletter」へのイベント情報の提供
 - 資料 幹 3 - 4 - 8 平成 20 年度ジョイントセミナーテーマ公募
 - 資料 幹 3 - 5 - 1 現状調査小委員会活動期間延長願い
 - 資料 幹 3 - 6 - 1 小委員会と出版区分に関する申し合わせ
 - 資料 幹 3 - 6 - 2 複合構造委員会ホームページ
5. 議事次第
 - （1）土木学会事務局の異動について
渡辺幹事長より複合構造委員会の担当事務局が川島事務局から岡田事務局に交代されたことが報告され，岡田事務局から挨拶があった．

(2) 第2回幹事会議事録案の確認(資料 幹3-1)

山口幹事より第2回幹事会議事録案が確認され了承された。
また、第4回、第5回の幹事会の日程が確認された。

(3) 複合構造委員会ホームページについて(資料 幹3-6-2)

山口幹事よりホームページについて以下の依頼があった。
・委員名簿の修正があれば申告してもらうこととなった。
・委員名簿の企業名称等の個人情報の掲載の可否については、各小委員会で確認してもらうこととなった。
・幹事会議事録が承認されたものでない場合は、担当者が承認版のデータを山口幹事に提出することとなった。

(4) 活動評価結果とアクションプランについて(資料 幹3-4-1~幹3-4-2)

渡辺幹事長より平成18年度の活動評価結果がA評価となったことが報告された。また、平成19年度のアクションプランの中間報告と平成20年度事業計画及び予算要求について説明がなされた。
緊縮財政への調査研究部門の対応について、複合構造委員会の意見を提出することとなった。

(5) 出版関連報告(資料 幹3-4-3)

武知より出版企画書の説明があり、一部を修正することとなった。
・平成20年度の出版企画書ヒヤリングが11/8に予定され、担当小委員会から1名出席することとなった。
・『各種新材料の特性と新しい複合構造の性能評価資料』の講習会は単独開催はせずに、現状調査小委員会が計画している講習会で紹介する計画となった。
・『複合構造標準示方書』の出版企画書について、単価が上がることが予想されるが、図面トレースを申請することと、希望発行部数を500部に減らすこととなった。また、2回の委員会審議の実施を考慮して、発行予定を9月から平成21年3月に変更することとなった。

(6) 土木学会からの依頼協力事項および連絡事項について(資料 幹3-4-4~幹3-4-8)

渡辺幹事長より土木学会からの依頼事項について以下の説明があった。
・教育企画・人材育成委員会アンケート協力の依頼について説明があり、各自で回答することとなった。
・平成19年度功績賞候補推薦について、複合構造委員会からも推薦する方針が確認され、大学関連で推薦の動向があれば渡辺幹事長に連絡することとなった。
・平成19年度土木学会賞に関する選考については、西崎幹事が担当することとなった。
・土木学会学術論文等に関するインターネット公開の実施について、土木図書館委員会からの案内の説明があった。
・英文情報紙「Newsletter」へのイベント情報の提供依頼について、複合構造委員会からは国際交流会を実施したことを国際委員会へ報告することとなった。
・国際委員会からの平成20年度ジョイントセミナーのテーマ募集について説明があった。

(7) 第7回複合構造の活用に関するシンポジウムについて(資料 幹3-2-1~幹3-3-4)

・古市幹事より複合シンポジウムの予算は参加者120名で作成しているが、本日時点での申込者数は77名となっていることが報告された。引き続き、親委員会および各小委員会に開催案内を送付し、参加を依頼することとなった。

- ・本間幹事より現場見学会の行程および申込状況について報告があった。現場見学会の当日申込は行なわないこととし、10月末までの申込期限とすることとなった。
- ・古市幹事より11/7～11/9の3日間の役割分担の説明があった。
- ・溝江幹事よりパネル展示について、現在6団体の申込みであることが報告された。引き続き企業や小委員会へ展示募集を行なうこととなり、申込みがあれば溝江幹事に連絡することとなった。
- ・横田副委員長より国際交流会の準備状況について説明があった。海外からの出席者は7名の予定であることが報告された。

(8) 小委員会活動について (資料 幹3-5-1)

- ・渡辺幹事長より、現状調査小委員会の活動期間延長について説明があった。
- ・新材料による複合技術小委員会から活動期間の延長について説明があった。委嘱状がなければ活動に支障がでる場合があることと、小委員会の予算の取扱いがあるため、次回の幹事会で延長手続きを行なうこととなった。
- ・出版および講習会開催は、小委員会の活動期間中に開催することが確認された。

(9) 小委員会と出版区分について (資料 幹3-6-1)

横田副委員長より小委員会が取り扱う出版区分に関する申し合わせ案について説明があった。

- ・小委員会と出版区分については、「申し合わせ」としての取扱いとする。
- ・小委員会の活動内容により3つの分類を設置する。それぞれの分類で委員の選出や活動期間および成果の公表方法を設定する。また、受託委員会は分類2を想定している。
- ・今後は内規および細則との整合を確認しながら次回以降の幹事会で議論し、今年度内にまとめる方向で進めることとなった。

(10) その他

- ・ 今後の幹事会日程
 - 第4回 2007/12/14 (金) 14時～ (宇都宮)
 - 第5回 2008/2/29 (金) 14時～ (場所未定)

以上 (記録・文責 武知 勉)